

子どものよりよい成長のために

お手伝いにはいいことがいっぱいです。

お ^{ひと}うちの人の役に立つ

て ^{あたま}と頭を使う

つ ^みづけると身につく

だ ^{ちから}れにでもできる

い ^{ちから}きる力につながる

鳥取県教育委員会 東部教育局

ホームページアドレス: www.pref.tottori.lg.jp/t-kyoiku/

家族の一員として親子いっしょのお手伝いをはじめませんか

「子どもに、家族の一員として家事などの役割を与えることは、責任感を養うと同時に、家族との精神的なつながりを強めます。」

とっとりふれあい家庭教育「子どもと向き合う5つのポイント」より

教育の原点は「家庭」にあります。お手伝いをするこゝで、家族との温かいかわりを感じ、生きていくために必要な生活習慣や責任感、自立心が育ちます。

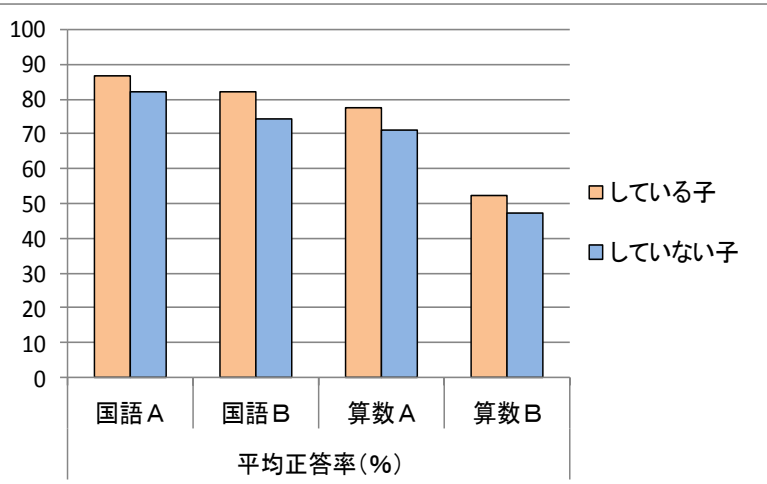
○年齢に合わせて、親子で話し合ってお手伝いを決めましょう。無理をせず、継続することが大切です。

○子どもたちがお手伝いを通して成長していくためには、右図のように周りの大人の「あたたかいまなざし」と「あたたかい言葉かけ」が必要です。



鳥取の子どもは、お手伝いをしている子どもほど学力が高いです。

平成22年度 全国学力・学習状況調査 質問紙「家のお手伝いをしていますか」と学力の関係より



○左記のグラフからも、お手伝いをしている子どもはしていない子どもより正答率が高い傾向があります。

○お手伝いの効果、他には…

- ・よく気がつく
- ・「ありがとう」と言える
- ・コミュニケーション力が身につく
- ・最後までやり抜く
- ・何でも挑戦しようとする
- ・親子の会話が増える などです。

○家庭でのお手伝いや仕事を通して子どものよりよい成長を支援することを目的に、お手伝いの習慣化を意識したお手伝いカレンダーを作成しました。保護者の方が子どもに家庭における役割を与え、継続的な実践を通して子どもの成長を見守ってください。

○お手伝いカレンダーは、東部教育局のホームページにアップしています。ぜひ、このカレンダーを活用していただきますとともに、活用された際は、東部教育局にご意見をお寄せください。

メールアドレス : tobukyoiku@pref.tottori.jp